

財政力は？ 自立性は？ 借金は？

数字で見る町の財政健全度

余力 (財政力指数) **0.716**
(前年度比 0.012 ポイント下降)

地方公共団体の財政力を示す指数で、基準財政収入額 ÷ 基準財政需要額の3カ年の平均値を用います。財政力指数が高いほど自主財源の割合が高く、財政力が強い団体といえます。

自立力 (自主財源比率) **53.8%**
(前年度比 0.4 ポイント下降)

地方税、使用料及び手数料など、地方公共団体が自主的に収入とすることができる財源の比率で、行政活動の自主性と安定性の尺度といえ、この割合が高いことが望ましいとされます。

借金 (公債費比率) **7.5%**
(前年度比 2.0 ポイント下降)

公債費(町債の元金の返済や利子の支払いなど)が一般財源に占める割合で、この数値が高くなると他の事業に充てる財源を圧迫することになります。

弾力 (経常収支比率) **85.7%**
(前年度比 0.2 ポイント下降)

経常経費を経常一般財源収入の総額で割ったもので、数値が低いほど普通建設事業などに充当できる財源があり、地方公共団体の財政構造が弾力性に富んでいるといえます。

実質公債費比率 **9.6%**
(前年度比 0.5 ポイント下降)

一般会計が負担する公債費とこれに準ずる額の大きさを数値にしたもの。(早期健全化基準は 25%、財政再生基準は 35%です)

将来負担比率 **79.1%**
(前年度比 1.0 ポイント下降)

一般会計が将来負担すべき実質的な負債を指標化したもの。(早期健全化基準は 350%です)

実質赤字比率
一般会計の赤字の程度を指標化したもの。
黒字のため、基準値未滿

連結実質赤字比率
すべての会計の赤字・黒字を合算して、地方公共団体としての赤字の程度を指標化したもの。
黒字のため、基準値未滿

資金不足比率
公営企業会計の資金不足額の事業規模に占める割合を示したもので、数値が低いほど健全とされます。
不足なし



寄居町の財政は「健全です！」

財政比率

健全化判断比率

教育費 AET派遣事業の成果は
佐藤理美 小学校へ2名のAET(英語指導助手)を派遣し、また中学校へは、各1名のAETを毎日派遣し授業を行ってまいりましたが、中学校における具体的な成果を伺います。
(答弁) 中学校では、特にリスニング(聞く力)・話す力が向上し、また小テストでの書く力や授業中での表現力が向上したと考えています。

めの町独自の評価問題を作成し、課題克服に努めています。

坂本建治 近年経常収支比率が高くなり、決算では85・7%になっています。財政状況が悪化しているという点ではないか伺います。
(答弁) 県内の市町村の平均は90・2%、町村平均は87・7%です。県内では財政状況はよい方ですが、引き続き財源の確保と経費削減に努めます。

総括 財政が硬直化しつつあるのでは

平成 25 年度補正予算を可決

増額 ↑ 補正しました ※()内の数字は現行予算に対する増減率です

一般会計 (1回目)	1億 2271万 6000円 (1.2%増)
国民健康保険 繰上 (1回目)	6737万 7000円 (1.5%増)
後期高齢者医療 繰上 (1回目)	346万 7000円 (1.1%増)
下水道事業 繰上 (1回目)	213万 7000円 (0.4%増)
農業集落排水事業 繰上 (1回目)	73万 6000円 (0.9%増)

平成 24 年度 決算審議 全議員が問う！ 町のお金の使いかた …執行はどう答えたか

(答弁) 高齢者が増加傾向にある中、クラブ数は減少しています。これは、会の役員の引き受け手が見つからないなど、組織運営上の理由がその一つと聞いています。

衛生費 吉野川の汚染原因と対策は

神田 崇 平成24年度の河川水質実態調査では多くの場所でも水質の悪化が進んでいることが明らかにりましたが、特に数値の悪かった関越自動車道付近の吉野川の汚染原因と対策について伺います。

(答弁) 全町的に河川に生活雑排水が多く流れ込んでいること、この採取地点の近くには食品関連会社や畜産業者等の監視対象事業所がありますので、今後も県と合同の立ち入り指導を実施し、監視していきます。

衛生費 畜大登録・狂犬病予防は

大平久幸 畜大登録及び狂犬病予防対策の内容と、アライグマ防除の状況について伺います。

(答弁) 犬の登録数は3011頭で、集合会場において予防注射を1455頭に実施しました。また、野犬等10頭を捕獲しました。なお、アライグマについては、捕獲に協力していただいている従事者の捕獲分を含め、144頭を捕獲しました。

農林水産業費 エキナセアの植栽状況は

田母神節子 町の特産品として、エキナセアの商品化に力を入れていますが、植栽状況はどうなっていますか。問題点は、**(答弁)** ピーク時に比べると減少傾向にあります。収穫や製品化には多くの手間がかかり、それが製品価格に反映されているため、需要が伸び悩んでいます。

商工費 観光振興事業補助金の内訳は

津久井康雄 平成24年度の観光振興事業補助金は、1784万9594円とありますが、その内訳を伺います。

(答弁) 北條まつり実行委員会に890万円、秋まつり実行委員会7万2500円、交通安全クラシックカーパレード実行委員会192万4594円、女性みこし奉賛会実行委員会46万2500円、水天宮祭実行委員会580万円で、合計1784万9594円です。

土木費 スマートICの進捗状況は

岡本安明 寄居パーキングエリアスマートインターチェンジの進捗状況と開通予定について伺います。

(答弁) 平成24年度は、路線測量と詳細設計を行いました。美里境道については、宅地と墓地の所

の一部変更について美里町と協議を継続しています。供用開始については、平成28年10月を予定しています。

消防費 当町負担割合分の返還は

瀧澤 忍 深谷市へは毎年度、算定式により計算した消防事務委託費を納付していますが、深谷市消防費決算における不用額での寄居町負担割合分は返還されているか伺います。また、常備消防費は1人当たりいくらか伺います。

(答弁) 平成24年度決算での寄居町の負担割合は21・86%です。不用額は負担割合に応じて、翌年度に寄居町へ返還されています。常備消防費は1人当たり1万5千円です。

教育費 小中学生の学力レベルは

峯岸克明 町の小中学生の学力レベルについて伺います。

(答弁) 思考力や表現力を問う標準学力検査の結果では、小学生の国語、中学生の理科・社会は全国平均並み、中学生の国語・英語では全国平均よりも2〜3ポイント上回っています。逆に算数・数学では小中学生ともに、全国平均を2〜4ポイント下回る結果となりました。現在、学力向上推進委員会では、算数・数学において思考力・表現力の育成に向けて授業改善を図るた